

基本政策分野(2006年6月頃記載の内容に追加)

基本分野

健康・教育・福祉 「ひと」(第3次総合計画 P61～, 71～)

観光・交流 「まちみがき」(第3次総合計画 P45～)

法律分野・政策実践

憲法・法律認識 - 政策 - 現場認知 →

憲法改正問題、障害者差別解消法(2016年4月施行)、

労働安全衛生法(労働法)、NPO法等：

政策関連法令の調査・研究(コンプライアンス確認)

政策内容の詳細

0. 政策・目的

(→ 記載部： 解決方法・現状・最新情報・実践中の事項)

*

1. 政治文化、政治風土の共有(政策も地元から。市民と共に政策を深める。)
→ 「政治活動事務所」の環境・システムの整備
2. 目的ある、後継者の早期育成(政治家は、率先して次世代環境を見守る。)
→ NPO法人静岡塾の経営と情報共有
3. 世代間協力による信頼醸成(緊張感ある信頼関係こそ、全活動の基盤。)
→ 日常・政治活動・事務所運営及びNPO法人静岡塾の運営の過程で実現

基本政策分野(2006年6月頃記載の内容に追加)

4. 日本の伝統・文化の本質的継承(日常生活に生かす精神性、真心と克己。)
→ 日常・政治活動・事務所運営及びNPO法人静岡塾の運営の過程で実現
5. 実社会の中での学習を奨励(学生へ職場の積極開放、インターン制度。)
→ 現在(2016年)までに活性、事例確認中:新聞で随時・公開される。
6. 学外課外活動の推進(地域における武道・茶道・華道等の伝統文化体験。)
→ 日常・政治活動・事務所運営及びNPO法人静岡塾の運営の過程で実現
7. 学校給食の地産地消、特産品、調理法の積極導入(先生と毎回情報共有。)
→ センター方式・自校方式両方に適用可能「学校給食適正化」を調査。給食時、やかんで緑茶を飲む習慣を日本全国で導入奨励(現在静岡県内で実施)
8. 育児休業制度・有給休暇制度の徹底(男性の長期育児休業を徹底。)
→ 「有給休暇」消化の義務化。「健康経営」の実施の経緯を観察中
9. 高校卒業後6ヶ月~1年間の精神鍛錬期間設置の推奨(無給共同生活):
大学・院への進学も可能だが、その場合は自己負担。規則正しい生活鍛錬機会の共有。政教分離の原則と抵触無し。人格育成のための取り組みは宗教性を超える。
→ 宗教・性教育の公教育への導入を含め市・県教育委員会へ働きかける
10. 数字に惑わされない国民の幸福の為の経済計画(地域密着型経済政策)
→ 外交・交渉能力と説明能力の向上を図る。地産地消、身近な産業育成。
11. 教育基本法、男女雇用機会均等法研究(甘えや逆差別を生まない工夫。)
→ 女性自身の視点で意見をまとめ、有権者・専門の所関係者と相談する。
12. 教育の地方・地域分権化の促進(地域の特色、歴史伝統文化を公教育の中で十分にふんだんに、それぞれの地域の諸科目、教育内容に反映させる。)
→ 地元での政治活動の過程、各種勉強会での人脈作りの過程で実現
→ 「城内中学校」が先行的に歴史学習会を学校の授業で開催(新聞掲載済)
13. 地域の文化財、お祭りの積極見学、参画の奨励(学校教育に活かす。)
→ 「第三者」の立場(中立)・視点から地元をみて必要を把握、活性化

基本政策分野(2006年6月頃記載の内容に追加)

14. 寺子屋的放課後塾の開催（衣・食・住の活動の共有と自己訓練の場。）
討論会、読書会、報告会、手作り会などを適宜、開催する。

（学童保育との兼ね合いなど検討 → 世代間協力で問題解消。）

→ 事務所活用方法の一つとしての会社設立、「協力雇用主会」へ入会。

15. 静岡市の文化財との積極接触（ツアー開催、講演会や演奏会積極参加。）

→ マッケンジー邸コンサート等、静岡市が主催。「静岡気分」が掲載

16. 第一次産業から第三次産業までの一連の過程を追う社会学習ツアーを開催する。

→ 各企業が、自発的企業努力を發揮中

17. 自律的総合福祉社会、施設の実現（自律的年長者・個人が生き生きと安心して生活できる環境整備、海外からの日本国内就労者、AI・ロボ技術開発）

→ 各企業が、自発的企業努力を發揮中。新聞でAI関連記事増加中。

→ NHK 予定跡地について学ぶ。駿府城公園に交番設置を働きかけ、公園の管理運営維持に、市民団体・NPO法人等の働き、個性を活かす働きかけを検討

→ 現在の西草深「NHK」の土地の大きな一部は、その昔「パリ・ミッション会（外国宣教師会）」のものであった。この機会に、アプローチを試みたい。

18. 外交・防衛意識の拡大（危機管理・防災意識に繋がる）

→ 自衛隊静岡地方協力本部との協力（広報室・防衛協会・NPO法人静岡塾で連携）、勉強会・セミナー・講演会の主催、出席、自衛隊出身者との交流。

19. 公園の利活用（特に、私の地元・駿府城公園について）

→ 夜も安心安全な駿府城公園、夜も個々に集える公園を目指して市民の有志パトロール隊を応援。

20. 防災意識と情報の普及

→ AEDの使用法勉強・町内会単位で防災訓練の実施・消防団への入団（予定）。